ステップ

進路通信
第１号
２０２２年４月２３日
岐阜県立郡上特別支援学校
文責：深澤　文貴

進路指導部は、みなさんの夢や目標の実現を応援します！

ご入学、ご進級おめでとうございます。今年度は全校児童生徒４１名で新たにスタートをしました。今年度も児童生徒一人一人がもてる力を最大限に発揮し、それぞれが願う進路の実現に向けて、郡上特別支援学校職員一同、保護者や地域の方と連携し、より一層尽力していきますので、ご理解とご協力をお願いします。

昨年度は高等部から８名が卒業し、４名が企業へ、４名が障がい福祉サービス事業所へ就労しました。それぞれ就労先は違いますが、社会の一員として自分らしく生活を始めています。

進路通信「ステップ」では、授業の取組や実習、作業学習等の行事の様子、進路に関わる情報提供をお伝えしていきます。また、進路に関する不安や悩み事等相談、質問がございましたらぜひお気軽にご相談ください。

進路指導の方針と重点

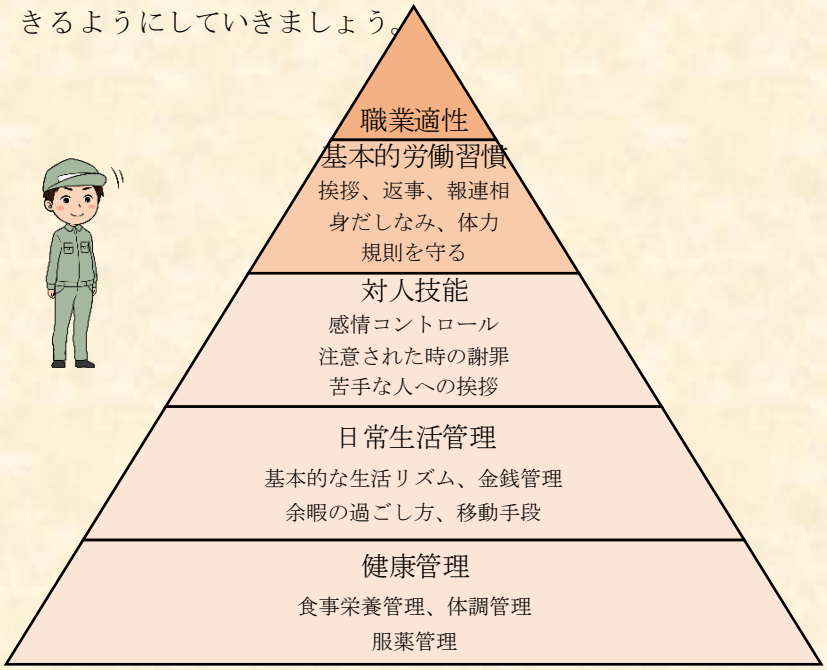
「地域でたくましく働き続ける人」「地域の担い手となる人材」の育成をめざします。

- 夢や目標をもち主体的に進路選択する力・社会にニーズに対応した働く力・変化する社会を生き抜く力を育む
- 小学部段階から実践力を育む進路指導、キャリア教育（※1）に取組む
- 早期からの進路意識を高めるための情報提供

※1　キャリア教育とは、一人一人の社会的・職業的自立のために、必要な基盤となる能力や態度を育てる教育のことです。

地域でたくましく働き続ける人になるために

将来、働く人になるためには、基本的生活習慣や社会性の両面の能力が身に付いていることが欠かせません。その土台があることで、基本的な働く力や就労先から求められる力の習得につながっていきます。特に下の図で示したように、健康管理や日常生活管理、対人技能については、幼少期からの取り組みが大切になります。ご家庭や各学部で取組でいることが、いつでもどこでも誰に対してもできるようにしていきましょう。



■高等部
作業学習、実習等をとおして、卒業後の生活に必要な知識・態度等を実践的に身に付け、卒業後の進路選択につなげます。

■中学部
作業学習や自立活動等をとおして、働くことや人と関わることへの意欲を高め、基本的な働く力を身に付けます。

■小学部
生活に即した体験的な学習をとおして、物事に取り組む意欲や態度及び日常生活に必要な力、適切な対人関係を身に付けます。

■家庭
学んだこと、できたことをいつでもどこでも誰とでもできるように連携をとりながら、基本的生活習慣や対人技能の定着を図ります。

出典）相澤欽一：“資料３ジョブガイダンスの実際例”現場で使える精神障害者雇用支援ハンドブック（金剛出版　2007）P198 を基に一部変更

【主な進路行事】

月	小中学部児童生徒	高等部生徒	保護者
4		那）作業学習オリエンテーション 那）高３ハローワーク求職登録 那）社会人マナー講座	・高３ハローワーク求職登録 ・高１、３進路説明会
5	中）高等部校内作業実習体験	那）校内作業実習	
6		・高３第１回現場実習 ・高２第１回現場実習 那）高１職場見学	・市内事業所見学 ・小６中３進路希望調査 ・高１、２進路希望調査
7	・小５，６社会見学 中）作業製品納品	・実習報告会 ・高３障害者就業・生活支援センター登録（企業就労対象）	・高３障害者就業・生活支援センター登録
8			・高３障がい福祉サービス事業所利用手続き（計画相談）
9		那）模擬面接 那）高１企業内作業学習 ・第１回 GoodJob 喫茶（調理班）	
10		・高３第２回現場実習 ・高２第２回現場実習	
11		・実習報告会 那）企業ガイダンス ・第２回 GoodJob 喫茶（調理班） ・作業製品販売会	
12	中）作業製品納品 中）職場見学	那）高１企業内作業学習 那）先輩と語る会	・小中学部進路座談会
1		・第３回 GoodJob 喫茶（調理班） 那）高１企業内作業学習	
2		那）社会の仕組みと制度講座 ・障害年金講座	・社会の仕組みと制度講座 ・障害年金講座
3		・進路発表会 ・第４回 GoodJob 喫茶（調理班） ・作業製品販売会 那）作業学習成果発表会	
年間	中）作業学習 ・キャリアパスポート作成	那）作業学習 ・作業製品受注販売 ・キャリアパスポート作成	・個別懇談

中）中学部　　那）那比校舎

※コロナ感染状況により延期もしくは中止することがありますのでご了承ください。

※進路通信には個人情報が含まれています。管理・廃棄に十分注意してください。